

山鼻小
まるわかり！

やまはな ガイドブック



《保存版》

発行 札幌市立山鼻小学校

お問い合わせ ☎011-511-6616

も く じ

《第0章 山鼻ルール》

- コミュニケーション 2 P
- SNS・オンラインゲーム 3 P
- 登下校・放課後 4 P
- 学習のきまり 5 P
- 生活のきまり 6 P
- 山鼻の子ども、やまはなスタンダード、夏休みの生活 7 P～ 1 2 P
- ルールは必要？ 1 3 P

《第1章 山鼻小学校ってどんな学校？》

- 学校教育目標について 1 4 P
- 山鼻小学校の1日の時間 1 5 P
- 通学路 1 6 P

《第2章 学校でのさまざまな手続き》

- 転出・転入に関わる手続きについて 1 7 P
- 新入学に関わる手続きについて 1 8 P
- 欠席連絡・遅刻・早退について 1 9 P
- 札幌市の出席停止期間の基準 1 9 P
- 忌引きの日数 2 0 P

《第3章 学校生活》

- 学校内の約束について 2 1 ～ 2 2 P
- ご家庭で用意していただく物 2 2 ～ 2 4 P

《第4章 その他》

- 教育相談について 2 5 P
- 就学援助制度 2 5 P
- 日本スポーツ振興センターとは 2 5 P
- PTA 共済会について 2 5 ～ 2 6 P
- 学校諸費 2 6 P
- その他 学校・保護者間連絡システム「すぐーる」 2 6 P
- 学校ホームページの閲覧とパスワード 2 6 P
- 山鼻小学校 奨学会 2 7 P
- 資源回収&ベルマーク等の収集について 2 7 P
- お問い合わせの際は… 2 8 P

第1章 山鼻小学校ってどんな学校？

《 学校教育目標について 》

『たとえ逆境にあっても、誇りを失わず、人間には学問が必要である』

山鼻の地を拓いた屯田兵の強い開拓精神のもと開学された本校は、明治11年の開校以来、長きにわたり先達が積み上げてきた実践の成果と、地域の歴史的背景及び今日的教育課題を踏まえ、山鼻の子どもの実態を基盤に学校教育目標・子どもの姿を設定しています。

《学校教育目標》

共に生きる豊かな心を育てる（徳育）
明朗で健康な心身を育てる（徳育）（体育）
自主的に学ぶ力を育てる（知育）
創造的な知性を育てる（知育）

《子どもの姿》

仲よく助け合う子（徳育）
明るくたくましい子（体育）
すすんで学ぶ子（知育）

私たちは、この学校教育目標を受けて、学校づくりを進めています。

あたたかく思いやりに
あふれた学校

みんなに自分のよさが
認められる学校

楽しくて好きで好きで
たまらない学校

自分の力を存分に
発揮できる学校

友達と生き生きと
活動できる学校

障がいのある人に対
して自然体で接する
ことができる学校

子ども一人一人が
「**自分が大切にされている**」
と実感できる学校

《山鼻小学校の1日の時間》

時間	月	火	水	木	金
8:25	朝の会	朝の会	朝の会	朝の会	朝の会
8:30	朝読書	1時間目	1時間目	1時間目	朝読書
8:45 9:30	1時間目				1時間目
	学習準備	学習準備	学習準備	学習準備	学習準備
9:35 10:20	2時間目	2時間目	2時間目	2時間目	2時間目
	中休み	中休み	中休み	中休み	中休み
10:40	学習準備	学習準備	学習準備	学習準備	学習準備
10:45 11:30	3時間目	3時間目	3時間目	3時間目	3時間目
	学習準備	学習準備	学習準備	学習準備	学習準備
11:35 12:20	4時間目	4時間目	4時間目	4時間目	4時間目
12:20	給食	給食	給食	給食	給食
13:00	清掃	清掃	清掃	清掃	清掃
13:15	昼休み	昼休み	昼休み	昼休み	昼休み
13:25	学習準備	学習準備	学習準備	学習準備	学習準備
13:30 14:15	5時間目	5時間目	5時間目	5時間目	5時間目
14:15 14:20	帰りの会 (1~6年生) 下校 14:25頃	学習準備 (4~6年生) 帰りの会 (1~3年生) 下校 14:25頃	帰りの会 (1~6年生) 下校 14:25頃	学習準備 (3~6年生) 帰りの会 (1~2年生) 下校 14:25頃	帰りの会 (1~6年生) 下校 14:25頃
14:20 15:05	クラブ活動 委員会活動 下校 15:10頃	6時間目 (4~6年生)		6時間目 (3~6年生)	
15:05		帰りの会 (4~6年生) 下校 15:15頃		帰りの会 (3~6年生) 下校 15:15頃	

※月曜日の5時間目終了後、4年生以上においてクラブ活動、5年生以上において委員会活動が行われる日があります。

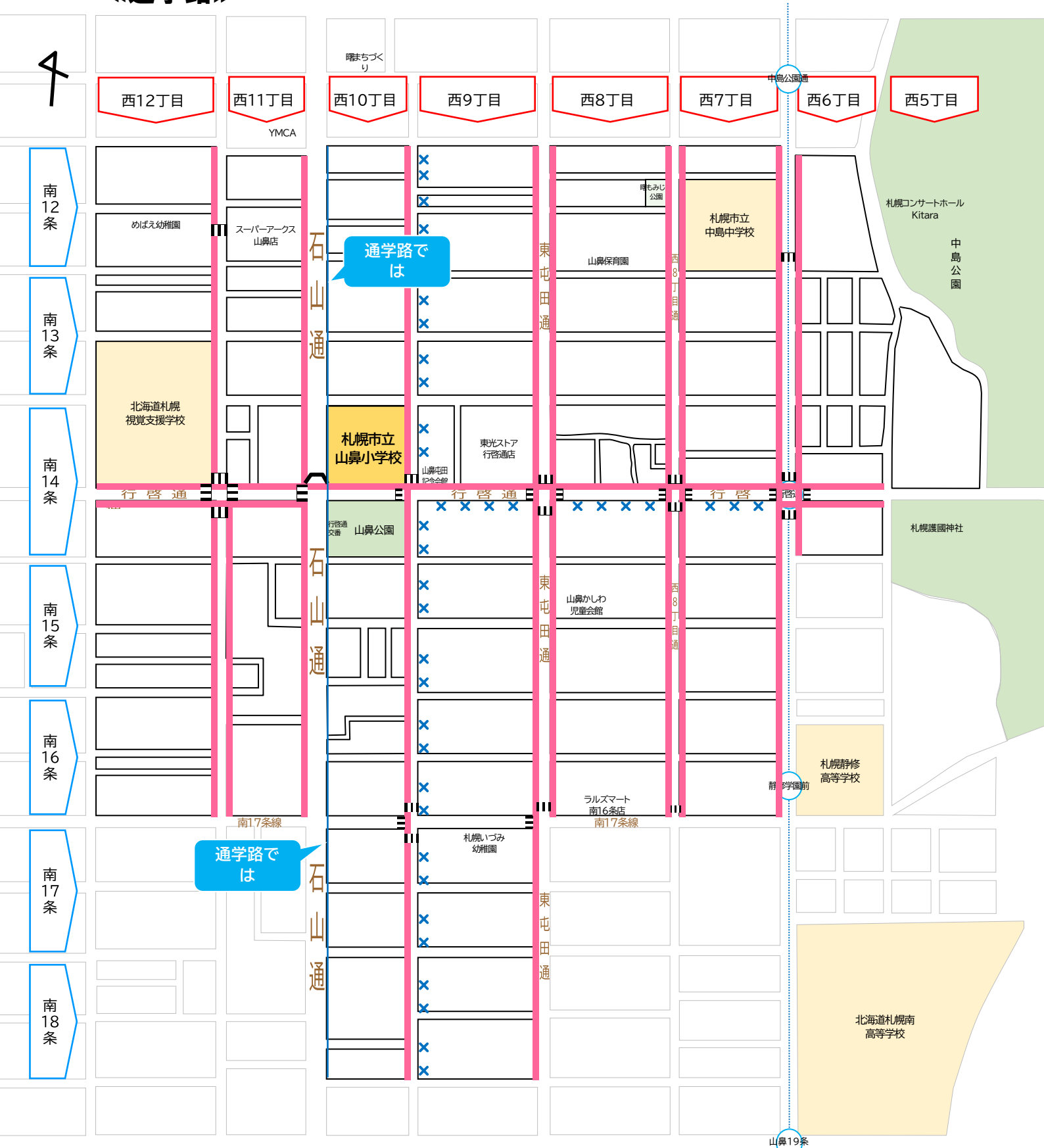
■ 1年生のみ8:25~9:30の時間帯は、
毎日、下記のようになります。

- ・ 8:30~8:40 朝学習・朝読書
- ・ 8:40~8:45 朝の会
- ・ 8:45~9:30 1時間目

■ 「短縮日課」の日は、
下校時刻が変更となります。

- ・ 短縮4時間授業（給食あり） 12:55

《通学路》



- ・バツ印の道は駐車場が多く、危険なため、通らないよう指導しています。
- ・雪の状況によっては歩道が埋まっています。その場合は迂回して、歩道を通るよう指導しています。

第2章 学校でのさまざまな手続き

《転出・転入に関わる手続きについて》

○山鼻小学校から他校へ転出する場合

- ① 学級担任へ転校する旨、連絡をします。
その際、「いつまで登校するか」「どこの学校へ転出するか」をお伝えください。
- ② 新しく通う学校へ連絡します。
「いつから登校するか」「どこの学校から転出するか」を伝えます。
- ③ 学校から「学校徴収金」の清算についてお知らせしますので、最終登校日に現金でお支払いください。(場合によっては返金する場合があります。)
印鑑をご持参ください。
- ④ 最終登校日に、以下の書類を学校からお受け取りください。
・在学証明書…A ・教科用図書給与証明書…B
必ず保護者の方が直接受け取りに来てください。保護者の方の受取が難しい場合は、学校までご連絡をお願いします。
- ⑤ 転入先の市役所（区役所）で転入手続き（住所変更）をしてください。
この際、**転入学通知票（入校票）**を発行してもらいます。…C
上記A、B、Cの書類を持参して転入先の学校へ出向いてください。
- ⑥ その他学校から、「健康カード」「運動器検診問診票」をお渡しします。市内の転校の際は、転校先の学校でも使用します。お子さんの作品、道具箱、上靴等もお持ち帰りください。

※転出後も、札幌市から給食費の引き落としがある場合があります。給食費引落とし用の口座は、しばらくの間解約せずに、使用できる状態にしておいてください。

○他校から山鼻小学校へ転入する場合

- ① 現在、在籍する学校へ転出する旨を連絡します。
- ② 山鼻小学校（011-511-6616）へ連絡をします。
その際「手続きに来ることが可能な日」「いつから登校希望か」等をお伺いいたします。
- ② お住まいのある市役所（区役所）で転出の手続きをする。
(札幌市内での異動の際は、異動先の区役所で転入届を提出してください。)
- ③ 在籍している学校から以下の書類をいただく。
・在学証明書…A ・教科用図書給与証明書…B
- ④ 異動先の市役所（区役所）で転入届を提出する。
・**転入学通知票（入校票）**を発行してもらう。…C
②で打ち合わせた日に、上記A、B、Cの書類を揃えて、本校へお越しください。

※特に年度末は転入数によって学級が増えたり、減ったりする場合がありますので、**転出が決まり次第、在籍する学校と転入する学校へ連絡**してください。

《新入学に関わる手続きについて》

札幌市では、学齢簿（教育委員会が作成する区域内に住所がある学齢児童の名簿）によって、入学に関わる連絡をしています。

ご家庭には①、③のような通知書が教育委員会から届きます。
また、該当の学校から②のような案内の手紙を受け取ります。

入学にかかわって小学校へ来ていただくのは以下の4回です。

※内容が変更になる場合があります。

- ① 「就学時健康診断」についてのご案内のはがきが届きます。（10月頃）
「健康診断を〇〇小学校で受けてください。」という案内です。
はがきに記載されてある日時に、該当の小学校で健診を受けてください。指定された日に都合が合わないなど事情があるときには、学校の担当者へ連絡をしてください。
- ② 「1日入学・保護者説明会」の案内文書
（本校では、就学時健康診断の際に発行します。）
お子さんは、現一年生の教室で、授業体験をします。
保護者は、体育館で入学に関わる説明会に参加してもらいます。ここでは、心構えや入学までに用意する物、各種調査（アレルギー、住所、入学の意思等）の説明と共に学校生活の留意点を紹介します。
- ③ 入学受付（4月1日を基本とし、年度や曜日によって日程は変わります。）
午前9時頃から入学する学校で手続きを行います。「入学通知書」が教育委員会から届きます。（1月～2月頃）「入学通知書」を必ずご持参ください。
- ④ 入学式（4月6～8日頃、年度や曜日によって入学式の日程は変わります。）
本校では、例年11時～12時20分の時間に行っています。年度によって変更となることがありますので、③入学受付時に配付するお便りをご確認ください。

上記4回とも、上履きをご持参ください。お子さんの1日入学の際は運動をする場合もありますので、お子さんの上履きは運動靴をご用意ください。

※食物アレルギーがあるお子さんは…

給食のメニューからアレルゲンとなる食材を除く（除去）、代替りの物を食べる（代替）といった対応が可能です。また、弁当を持参して給食は食べないなどの対応も可能です。

アレルギー及び給食の対応につきましては、①②の日に行うアレルギー面談にてご相談させていただきますので、ご承知おきください。



《欠席連絡・遅刻・早退について》

お子さんが欠席・遅刻・早退をする場合は、下記方法で必ずご連絡ください。

- ・当日の8時25分まで すぐるアプリにて連絡
- ・当日の8時25分以降 学校へ電話連絡

連絡がない場合は、学校から連絡したり家庭訪問をしたりする場合があります。

学校で具合が悪くなった場合などは緊急連絡先に連絡します。危険防止のため、お子さん**単独での下校はできません。保護者の方が必ず迎えに来てください。**ご家庭の都合で早退する場合も同様に迎えに来てください。

学校への電話連絡は、下記の時間帯でお願いします。それ以外の時間帯は、転送電話になっております。
平日 8時～17時30分（前後する場合があります） ※長期休業中は8時15分～16時45分

以下の病気等の診断を受けた場合は、出席停止となりますので学校へご連絡ください。

《札幌市の出席停止期間の基準》

（令和5年4月一部改正）

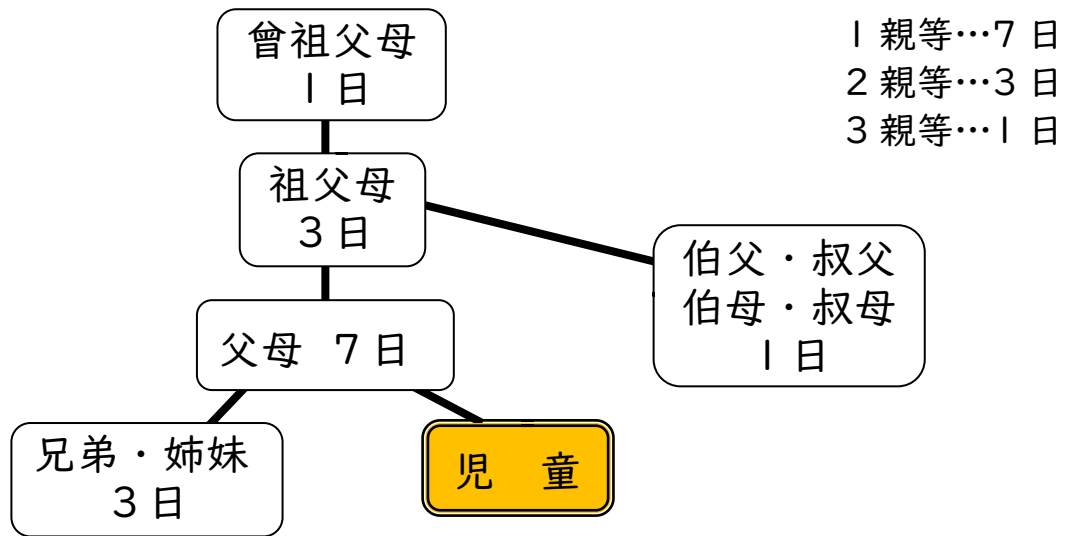
	病名	出席停止期間	備考	病気の特徴	
				潜伏期間	合併症
第2種の感染症	インフルエンザ※	発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日（幼児にあっては、3日）を経過するまで	全身状態の改善が必要	1～4日	肺炎
	百日咳	特有の咳が消失するまで又は、5日間の適切な抗菌薬療法が終了するまで		5～21日	肺炎、中耳炎、脳症
	麻疹	解熱した後3日を経過するまで	全身状態の改善が必要	7～18日	肺炎、中耳炎、脳症
	流行性耳下腺炎	耳下腺、顎下腺又は舌下腺の腫脹が発現した後5日を経過し、かつ、全身状態が良好になるまで		12～25日	髄膜炎、睾丸炎、卵巣炎、すい臓炎
	風しん	発しんが消失するまで		14～23日	関節炎、脳炎、紫斑病
	水痘	発しんが痂皮化するまで	四肢末端（手のひら、足の裏）まで痂皮化しなくてよい	10～21日	肺炎、脳炎
	咽頭結膜熱	主要症状が消退した後2日を経過するまで	プールは発病後、2週間禁止	2～14日	
	結核	感染のおそれがないと認めるまで			
	髄膜炎菌性髄膜炎	病状により学校医等において感染の恐れがないと認めるまで		1～10日	
	新型コロナウイルス感染症	発症した後（発熱等の翌日を1日目として）5日を経過し、かつ、症状軽快後1日を経過するまで	出席停止の期間の短縮は、基本的に想定されない	1～14日	
第3種の感染症	腸管出血性大腸菌感染症			10時間～6日	溶血性尿毒症症候群、脳症
	流行性角結膜炎	病状により学校医その他の医師において、感染のおそれがないと認めるまで		2～14日	
	急性出血性結膜炎			1～3日	
	コレラ			数時間～5日	
	細菌性赤痢			1～7日	
	腸チフス、パラチフス			3～60日	
	症その他の感染（札幌市）		溶連菌感染症	抗生剤投与1～3日後まで（主要症状が消失するまで）	抗生剤投与が必要
手足口病		全身状態が悪い期間（全身状態が良ければ登校可）		3～6日	まれに髄膜炎
ヘルパンギーナ		全身状態が悪い期間（全身状態が良ければ登校可）		3～6日	脱水症

※特定鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。

なお、同一疾患でも個々の症状により、出席停止期間に違いがある。また、重篤な合併症（脳炎、肺炎等）の予防のため、10日位は過激な運動（登山、水泳等）は避ける。

《忌引きの日数》

児童から見て、どの関係によるかによって忌引きの日数が異なります。



※葬儀が遠隔地で行われる場合、移動に要する日数も忌引きに含めます。

第3章 学校生活

《学校内の約束について》

○水泳学習にかかわって (R8 より YMCA プールにて実施)

水泳学習では、「健康観察カード」に保護者の押印がない場合、水泳には参加できません。これは命にかかわる事故を防ぐためです。また、用具を忘れた場合にも参加できません。これは、衛生面（頭じらみなど）での配慮に基づくものです。

○絵具や習字の用具の扱いについて

パレットや習字の筆は学校では洗いません。一度に多くのものを洗うと排水管の詰まりや流しにこびりついた汚れが取れなくなることを防ぐためです。

○「BENTOS (ベントス)」 & 宿題について

※スケジュール例 学年によって異なります

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
宿題	宿題	宿題	宿題	BENTOS		

宿題、BENTOS ともに、翌登校日に提出となります。「BENTOS (ベントス)」とは、子どもたちの学習習慣作りのために出している家庭学習のことです。

学校から「BENTOS」用紙（A4サイズの方眼付きプリント）を配付します。学習内容は基本的に自由となりますが、学年ごとにどのような学習に取り組めるか、子どもたちと話をしています。また、用紙には隙間なくびっしり埋めるよう伝えております。ご家庭でも様子を見ていただければ幸いです。

○忘れ物について

登校後又は下校後に家に忘れ物を取りに戻ったり、学校へ取りに来たりすることは安全上の配慮から行わないように指導しています。

また、忘れ物があっても、基本的に学校からご連絡することはありません。忘れ物をしないようご注意ください。

○帰宅時刻の目安

学校では、季節によって帰宅する時刻の目安を示しています。帰宅が遅くなると学校へも問い合わせがあります。お宅に遊びに来るお子さんにも声をかけてください。

4月～10月 午後5時
11月～1月 午後4時
2月～3月 午後4時30分



この時刻には自宅に入るように指導しています。また、帰宅時刻前でも、暗くなる前に帰るよう指導しています。

「帰宅時刻」とは、子ども同士でグラウンド、公園、友達の家…などで遊んでいる際に家に帰る目安を提示しているものです。

家族でご家庭の前の庭などで遊んでいる場合に、家の中に入らなければならない時間を指しているものではありません。保護者の方のご理解とご協力をお願いしています。

○その他

アレルギーをもつ児童が在籍しているため「旅行などのお土産」「転出時のお別れの品」はご遠慮いただいています。

《ご家庭で用意していただく物》

下記以外の物については、基本的に「持ってくる必要のない物」となります。紛失・破損等を防ぐためにも、必要のない物は学校へ持ってこないよう、ご家庭でも声掛けをお願いします。

○ランドセル、リュックサック

学校からの指定はありません。色、形、素材などご家庭で判断してください。

○靴 上靴

学校指定の物はありません。上靴は、運動靴であればどんな物でも結構です。但し、靴底が黒くない物をお選びください。

また、低学年のうちは、ひもで縛るタイプは避けてください。

○雨具

玄関に傘たてが設置してあります。ただし、傘は2年生から使い、1年生は安全上カッパを使うように指導しています。傘は必ず持ち帰るようにしています。2年生以上の児童でも、風の強い日など天候の状況に応じて、傘ではなくカッパをご使用いただければと思います。



○給食の身支度

巾着袋にエプロン、帽子、敷物、マスクを入れて学校へ持ってきます。

汚れた時にはその都度持ち帰りますが、基本的に月曜日持ってきて、金曜日に持ち帰ります。

○雑巾

机用、床用に分けて使います。2枚用意してください。また、雑巾を机のバーから下げる時に雑巾をとめるために「ひもを付けた洗濯バサミ」を4つ用意してください。

○ハンカチ、ティッシュ

衛生面への配慮のため、ハンカチは毎日、清潔な物を持たせてください。同じ物を複数の子が持っている場合もありますので、すべての持ち物に記名をお願いします。



○マスク

マスクの着用については、ご家庭での判断となります。学校では給食準備時、配膳する児童のみ着用となります。

○学用品



筆入れの中には鉛筆5～6本、赤・青鉛筆1本、消しゴム、定規（2年生から）、ネームペン（2年生から）、クロームブックタッチペンを入れておきます。鉛筆は、低学年の内はB、2Bなどの色の濃いものを用意してください。危険防止のため、「カッター」は学校で用意しています。ご家庭からは持ってきませんので、購入する必要はありません。

※3年生以上は、赤・青色ボールペンの使用も可能です。

※山鼻小学校では、文字の正しい字体や筆圧のコントロールの仕方を身に付けるため、シャープペンシルの使用を禁止しております。

※コンパスや分度器など、授業で使う道具については、各学年での時間割にてご連絡いたします。ご承知おきください。

○端末活用にかかわる備品

・Chromebook のケース

端末を収容し、安全に持ち運ぶためのケースをご購入いただいています。転入する際、前の学校で使用していたケース等があれば、そちらを使うこともできます。机の脇に掛けられるようにしてください。学校で購入することもできますので、必要な場合は担任へご連絡ください。



・タッチペン

端末を活用した学習が、より充実したものとなるよう、タッチペンの用意をお願いしております。記名の上、各自の筆箱にて保管します。百円ショップ等で購入することができます。



・イヤホン

端末を利用する学習のなかで、音声を活用する場面がありますので、イヤホン（マイク付き）の用意をお願いしております。「聞く」活動や、「話す」活動での利用することが考えられますので、マイク付きのものでお願いします。片耳でも構いませんが、両耳の方が聞きやすいかと思えます。

基本的には、使う日を時間割でお知らせし、その都度持って来てもらう形を取りますが、子どもの実態によっては、学校やランドセルなどでの保管も可能です。

学校でも、取り扱いには十分注意するように指導はしますが、壊れたり紛失したりする可能性もあるので、高価なものにはせず、百円ショップ等で用意できる物にしてください。



第4章 その他

《教育相談について》

就学に関して相談や悩みがある場合には、教育相談をお受けいただくことができます。

例) 学習について心配なこと、行動面で心配なこと、友人関係、学校生活で心配なこと、家庭環境の問題、親子関係の問題、保護者間の問題…などご相談ください。

A：特別支援コーディネーター（教諭）と相談する場合

B：スクールカウンセラーと相談する場合

C：就学相談の窓口（教頭）と相談する場合

D：養護教諭と相談する場合

上記A～Dを選択していただくことができますが、相談する相手により日程を調整する必要がありますので、まずは教頭又は特別支援コーディネーターへご連絡ください。

《就学援助制度について》

学用品費や給食費を援助する制度です。ご家庭の収入により認定されます。毎年6月末頃ご案内の用紙を配付します。ご希望の方はお申し出ください。

《日本スポーツ振興センターについて》

児童・生徒が学校の管理下（通学経路を利用して朝、家を出て、家に帰るまで）において発生した災害により、負傷・疾病を受けた場合、その治療（保険治療）に要する費用を、また、死亡・障害の場合には見舞金を支給し、学校安全の普及・充実に努めることを目的とした制度です。この制度は、独立行政法人日本スポーツ振興センター法に基づき実施されているもので、全国どこの学校でも適用されています。

本校では、5月1日の在籍者全員が基本加入します。掛金は一人460円です。

《PTA 共済会について》

市P共済会が定義する「学校管理下」（※右の表を参照）以外の事故及び保護者のPTA活動中の事故について、相互扶助の精神のもとに共済金の給付を行っています。

右の表に該当しない場合に補償されます。

※学校管理下

- ①学校の授業中
- ②在校中
- ③登・下校時
- ④教育委員会その他の機関または団体が行う教育活動行事への参加中（教職員が引率するもの）

○補償の金額と共済掛金

学校管理下外を補償する共済

項目	共済金額
死亡・後遺障害	100万円
入院日額(日額)	1,000円
通院日額(日額)	500円

PTA活動中を補償する共済

項目	共済金額
死亡・後遺障害	500万円
入院日額(日額)	4,000円
通院日額(日額)	2,500円

掛け金 児童（長子）600円

（長子外）460円



○共済金の支払いについて

けがの発生日から起算して3日目以降において、なお、入院、通院共済金の支払いを受けるべき状態にあることが支払の条件となっています。

※「1度病院にかかった」だけでは支払の対象となりません。詳しくは学校までお問い合わせください。

《学校諸費について》

学校におきましては、学習教材の購入や校外学習の費用として、保護者の皆様から学校徴収金（学校諸費）を納入していただいております。納入額、納入期日等については、年度初めに別途お知らせいたしますが、本校では下記の経費について徴収させていただく予定であります。

学校徴収金の内容	
■保健費 日本スポーツ振興センター共済掛金	■教材費 学習教材、実験・実習費、学力検査等に要する経費
■行事費 遠足、スキー学習、校外学習等の行事に要する経費	■用紙費 用紙費等
	■PTA会費（PTAに加入される方のみ）

※この学校徴収金に未納がありますと、教材の購入等に支障をきたし、子どもたちの学習に影響が出る可能性があります。後日配付するお知らせにて引落日をご確認の上、未納とならないようご注意ください。



《その他》

○学校・保護者間連絡システム「すぐーる」（登録料、利用料は無料）

本校では、「すぐーる」アプリを利用して、不審者情報や緊急連絡をメール配信しています。登録に関するお知らせのプリントをお渡しします。それに従って、登録をお願いいたします。※全家庭の登録をお願いしています。

○学校ホームページの閲覧とパスワードについて

学校のホームページ（<http://yamahana-e.sapporo-c.ed.jp>）は大きく2つのページに分かれています。

- ①公開ページ  誰でも見ることができます。
- ②学校と家庭のページ  パスワードを入力した人だけが見ることができます。
「学年からのお知らせ」のページをご覧いただけます。

※パスワードは、新年度に入ったら「すぐーる」アプリにてお知らせします。

○学校メール

長期休業中の土日に起きた事故など、緊急で学校に知らせたいことがある場合は、学校用メールアドレスへご連絡ください。学校用メールアドレスは、山鼻小ホームページの各学年のページをご確認ください。

※ご連絡が遅れることがございます。「休校日で学校に職員がいない」などの特別な場合のみ利用をお願いします。

○山鼻小学校奨学会

在学する全ての児童のために、学校の環境整備や学習活動に生かせるような助成を行っています。

活動予定：①児童の学習環境奨学及び諸行事に必要な助成

②児童の学びの質を高めるための教員研修及びこの会の目的達成に必要な事業への助成

令和7年度は、プール・スキーインストラクター費用、教員研修の講師料等の学習サポート費用として助成を行いました。

協賛金は、1口500円です。例年9月頃、協賛金のご案内をいたします。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

○資源回収&ベルマーク等の収集について

【資源回収】

毎月、第3火曜日に資源回収を行っております。

自宅の前の歩道に「山鼻小」と書いた用紙を一番上に載せてお出してください。見えるところに大きく「山鼻小」とお書きください。

※ごみステーションは避けてください。

※冬期間は、道路状況により、回収できない場合があります。

※未回収の物がありましたら、直接業者へ連絡をお願いします。

(株)三洋産業 ☎ 011-827-8383 (代)



【ベルマーク】

→お子様を通じて学級担任へ。もしくは校区内の収集箱設置個所へお持ちください。

【インクカートリッジ】

→キャノン、ブラザー、エプソンの使用済み純正インクカートリッジのみ回収しております。学校へお持ちください。

【ウェブベルマーク】

→ネット上での手続きとなります。詳細につきましては、ウェブベルマーク公式ページをご確認ください。

※その他詳細につきましては、山鼻小HPの「PTAからのお知らせ」をご確認ください。

○お問い合わせの際は…

・ご不明な点は、担任及び次ページに記載している担当者へ、電話でお問い合わせください。

その際、**お子さんの学年・学級、氏名を必ずお伝えください。**同姓の方もいら

っしゃいますので間違いを防ぐ意味からもご協力をお願いいたします。

(※メールでお問い合わせはできません。)

・担当者との面談等で来校する場合は、事前に電話でご連絡ください。学校外へ出かけている場合もありますのでご確認ください。

・玄関は施錠しておりますので、**南玄関**（行啓通側、モニュメントのある玄関）のインターフォンで**職員室へご連絡**ください。

※北玄関は、基本的に児童の登下校時間以外は施錠しています。

※保護者の方は、PTA から配付されている**ネームプレート**を提示してください。

・本校ではご来校される方の靴置き場はありません。**靴袋をご持参**いただき、廊下や靴箱には置かずに**お持ちください**。

= 各種相談等の担当者 =

・教育相談、就学相談	学びの支援コーディネーター
・スクールカウンセラーとの面談申込	学びの支援コーディネーター
・PTA 活動、PTA 共済会、資源回収など	PTA 担当、担任外教諭
・教育活動全般、転出入、ボランティア活動	主幹教諭
・保健相談、日本スポーツ振興センター 及び 給食食物アレルギーに関する問い合わせ	養護教諭
・就学援助、体育実技用具の受給	事務職員
・学校徴収金	校務助手
・その他の相談	教頭



お問い合わせは、上記担当者 又は 教頭 までご連絡ください。

各種問い合わせは、教職員の勤務時間（8時15分～16時45分）内をお願いいたします。

札幌市立山鼻小学校

電話 011-511-6616